

# 報告

## 平成31年2月26日 惠庭市町内会連合会 定期総会が開催されました



平成31年度惠庭市町内会連合会役員

会長	下原干城 駒場町南町内会長
副会長	柴山富治彦 川治町内会長
〃	渡邊三 恵み野北町内会長
〃	鏡貢 島松本町内会長
〃	宮腰隆雄 西島松町内会長
事務局長	北林優 福住町1丁目町内会長
次長	臼澤和博 相生町自治会長
会計長	関田豊 柏陽町東町内会長
理事	西口雅樹 上山口町内会長
〃	岡本和則 柏木町内会長
〃	大西正男 恵み野里美町内会長
〃	鶴田力 島松仲町町内会長
〃	長谷川 秀壽 北栄町内会長
監査役	馬場和幸 中ノ樹町内会長
〃	中村忠司 黄金北町内会長
〃	茶園利紀 柏陽町西町内会長

総会では、会長挨拶の後、原田市長のご来賓挨拶を受け、惠庭市町内会連合会へ多額の寄附をいただいた本田技研工業(株)様に惠庭市町内会連合会会長より感謝状を贈呈後、報告第1号から第5号及び議案第1号から6号についての審議を行い、満場一致で承認されました。

また、役員改選では会長に下原さん(駒場南町内会長)を選出し、新旧役員挨拶を受け、総会は滞りなく閉会しました。

### 【市長感謝状・永年勤続表彰者】

◎市長感謝状《10年以上》信太光夫(黄金中央)、三浦功(有明町)《5年以上》村本久仁雄(春日)、中島達明(島松沢)、丹伊田哲也(島松寿町)《3年以上》北村一寛(漁太・林田)、沢田章吾(中ノ樹)、寿崎修(下島松北) 敬称略

## 平成31年4月26日 惠庭市長と町内会長・ 自治会長との懇談会 が開催されました



この懇談会は、毎年、惠庭市町内会連合会の主催により、市から新年度の予算概要・事業などの説明、意見交換を行っています。

懇談会では、町連会長、市長の挨拶、市側出席者の紹介の後、総務部長より「新しい時代に夢と希望がふくらむ2019年度予算」の全体概要についての説明、各部より町内会に関連する予算についての説明、質疑応答を行い、その後、情報提供として、企画振興部より「市制施行50周年記念事業について」、生活環境部より「生活環境改善要望実施要領」、経済部より「花の拠点整備事業について」、建設部より「惠庭市公園美化活動助成事業における分別方法の変更について」の説明を受け、意見交換を行いました。

出席した町内会長・自治会長からは、予算の個別事業について質疑が生まれ、活発に意見交換が行われ、終了しました。

## 「こども110番」旗寄贈



惠庭市建設業協会(宮内光則会長)から6月5日、惠庭市町内会連合会に「セーフティハウス・こども110番」の旗が寄贈されました。

協会が2010年から続けている取り組みで市内の通学路に掲示を増やそうと町内会に協力を要請しているものです。旗は黄色で、大きさは横90センチ縦70センチのもので62町内会に124枚寄贈されました。

### 市町連活動記録 (1月1日～6月30日)

- 2.26 平成31年惠庭市町内会連合会定期総会
- 4.26 惠庭市理事者と町内会長・自治会長との懇談会(予算の概要説明)  
市理事者13名、町内会長・自治会長35名出席
- 5.28 令和元年度全道町内会活動研究大会 3名参加
- 6.5 セーフティハウス旗寄贈(惠庭市建設業協会)

- 四役会議・1回
- 役員会議・3回
- 広報部会・1回
- 事業部会・2回
- 周年事業実行委員会・1回

### 惠庭市町内会連合会 創立40周年 記念式典・祝賀会

日時: 令和元年  
10月28日(月) 17:00～  
場所: 市民会館中ホール

**募集** 紙面で紹介したい  
“ユニークな活動をしている人”  
“がんばる人”の情報をお寄せください。

発行 惠庭市町内会連合会広報部会  
事務局 市民生活課  
惠庭市京町1番地 惠庭市役所 電話/0123-33-3131(内線1185)



平成30年9月6日 03:08頃、まさかの胆振東部地震が発生しました。地震は他の場所で起こるものと考えていた惠庭市民の私たちは大変驚きました。

9月6日夕刻、市から柏陽憩の家の避難所運営の指示を受け、若草地区町内会連合会として12日まで運営に携わりました。しかし、市の避難所運営マニュアルと柏陽中学校の避難所運営マニュアルはありましたが、各避難所(小学校、会館、憩の家)の担当町内会が決まっていなかったため、当初は混乱しましたが、何とか運営する事が出来ました。

惠庭市としては地震による被害は少なかったものの、前日の台風被害、全道的ブラックアウトによる停電、交通渋滞、一部の地域の断水、電話の不通等、私たち市民の日常生活に多大の影響を受けました。

9月6日の地震後の反省を踏まえ、若草地区町内会連合会では各町内会長に参集頂き、会議を開き、対応策を検討・協議し、各避難場所

## 若草地区 避難所運営 マニュアル作成 について

若草地区町内会連合会  
会長 茶園 利紀

の担当町内会を決め、以後、地震が発生した時の避難所運営の準備を進めました。

平成31年2月21日 21時22分、再び惠庭市に震度4の地震が発生しましたが、9月6日の教訓を活かし、若草地区の避難所担当者がマニュアルに従って行動し、各避難所の異常の有無を確認して基地防災課に報告する事が出来ました。

各町内会の皆様も最低限、各地区の避難所の担当者を決めておけば混乱なく避難所運営が出来ると思います。参考にして頂ければ幸いです。





恵み野小学校区コミュニティスクール推進協議会

## コムスクは発足から16年が経過しました

恵み野小学校区コミュニティスクール推進協議会（略してコムスク）は、平成14年12月設立総会を経て発足し、16年が経過しました。この間延べ21,300人を超える支援者がコムスクを支えてきました。

平成8年「恵庭市生涯学習基本計画」10カ年間の策定から6年後、恵み野小学校の一部を活用し、教育委員会の協力を得て地域の有志と各種の団体が共同で事業を開始しました。

地域住民が学校を拠点とし、児童を含め多世代にわたって交流し、生涯楽しむ場所を目指した先進的な取り組みと高く評価され、平成19年度石狩管内教育実践奨励表彰を受賞しました。

平成16年からは、地区の町内会との協働でラジオ体操を学校で開催、平成19年延べ331人/15日が参加、10年後には1,387名と4倍に増加し、地域の活動として徐々に浸透してきました。

イベントは毎月のように行っていました。近年は支援者の減少により縮小し、年間の主な行事は2月の雪中運動会

に始まり、5月の育み農園作付け、6月通学合宿（31年は体験合宿）、8月夏休み子ども教室、9月育み農園収穫祭（調理会食）、12月餅つき大会・冬休み子ども教室と七つの行事に留まっています。コムスクは地域の有志が集まりさらに地域を超え、賛同された人々により支えられてきました。

16年間で関わったスタッフの総数は130名に、しかし16年後の現在はスタッフ36名とボランティアの学生さん、地域の町内会、老人会等の助けを借り、個々の行事に取り組んでいます。

2016年から市が導入を進めているコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、恵み野コムスクとは全く別物で地域の教育力の向上・青少年健全育成などを目的とした新たな制度として2020年から準備が始まります。

学生さんを含め、地域の皆様の支援が無ければ継続は難しく、新元号令和と同じく恵み野コムスクも節目の時を迎えようとしています。

一番最初に出てくるのは島松の地名だった。

大正15年に私鉄の北海道鉄道が敷かれると、島松駅と恵庭駅の間で臨時停車するほど行楽客が訪れたという。昭和30年代にはスズランにちなんだ菓子作りやイベントも盛んにおこなわれ、「すずらん丘」というレコードも販売されたほど。昭和48年に市の花に制定されたが、乱獲採取や、自生地ほとんどが広大な演習場だったこともあり、年々枯渇していき、

野生のスズランはその可憐な姿を消してしまつた。市は昭和47年から5年間、防衛庁の協力をえて14万株を市内の各公共地に移植実験をしたが野生のスズランの増殖は難しかった。



### おもしろ恵庭学

初夏の香りを受けて  
やって来た  
野生のスズラン

文責：恵庭昭和史研究会 林 嘉男

かつて、恵庭の初夏はスズランの香りとともにやって来た。その香りは強烈で、しめきった室内に置くと、くらくらするほどの臭気が漂った。当時の百科事典でスズランの項を引くと、自生地として



●泉町・漁町  
町内会  
さかえ公園

フェスティバル 7月15日(月・祝)

7年前、地域の子供達が集える場所にと、生まれ変わったさかえ公園。第1回フェスティバルは、500個の風船・花の種プレゼント・丘の上から30メートルの流しソーメンなど、たくさんのゲームや遊びを企画し、大人・子供300人が公園のオープンを祝いました。これからも子供達の安全・安心といつまでも綺麗な公園を泉・漁町町内会の活動の柱として続けて参ります。



●幸町町内会 幸町夏祭り  
8月2日(金)・3日(土)・4日(日)

夏祭りは3日間行っており、1日目は「恵望園」慰問として子供たちによるすずらん踊りと花火を実施。今年は柏小学校CSの一環として生徒の参加を募っています。2日目は青少年育成イベントで子供太鼓、パン食い競争などを。3日目は盆踊りです。



●文京町・大町町内会  
文京町・大町合同夏まつり 8月3日(土)

合同夏祭りは、今年で10年目になります。文京町と大町ふたつの町内がひとつになって飲食コーナーを設営し、来場者とともに祭りを楽しんでいます。盆踊りや文京こども太鼓、恵庭中学校生徒会支援のゲーム、パン食い競争などを実施しています。



# 令和元年 祭 恵庭 祭 夏まつり

今年も、各町内会で様々な工夫を  
こらして夏祭りが開催されます!



●恵み野町内会連合会  
夏まつりすずらん踊り 7月28日(日)  
納涼盆踊り 8月9日(金)・10(土)

夏まつり（商店街主催）は、JR恵み野駅前通りを会場に開催。5町内会130名が恵庭伝統芸能のすずらん踊りで出演。法被姿で鳴子を手に流し踊りを披露します。納涼盆踊りは多目的グラウンドで開催。老若男女が夏のひと夜を楽しみます。市民の皆様の御参加も大歓迎です。



●島松町内会連合会  
しままつ鳴子まつり 8月4日(日)  
盆踊り 8月15日(木)・仮装盆踊り 8月16日(金)

しままつ鳴子まつりの源流は、昭和48年から始まるすずらん踊りのパレードです。後に、地元有志がしままつ鳴子まつりを立ち上げ、札幌のYOSAKOIソーランに出場する有名チームや地元チームも演舞を披露。よさこいソーラン祭り道央支部予選大会も兼ねており、毎年万人を越える大観衆で賑わいます。現在はすずらん踊りも組み込まれ、毎年700人が参加しています。